

浅田レディースクリニックを受診された患者さまへ

当院では下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることに同意されない場合は、当院 WEB サイト「当院における研究活動について」から署名をお願い致します。

研究課題名	巨大卵子（Giant Oocyte: GO）の判断基準、卵子細胞質直径 $\geq 130\mu\text{m}$ の有用性の検討
研究責任者 (研究代表者)	浅田 義正
(多機関共同研究の場合) 共同研究機関の責任者	共同研究機関名： 共同研究責任者：
研究の目的	<p>現在生殖補助医療の現場では、多くの患者さまが治療を受けており、採卵された卵子の形態も多様です。一般的な卵子の細胞質直径は $110\mu\text{m}$（マイクロメートル）前後ですが、稀にそれよりも大きい巨大卵子（Giant oocyte: GO）が採卵されることがあります。GO は染色体が通常の卵子よりも多いことが報告されていますが、細胞質直径によって GO と判断する明確な基準は明らかされていません。</p> <p>当院は、2021 年に承認された研究（「Giant Oocyte における判断基準 卵子細胞質直径$\geq 130\mu\text{m}$ の有用性・蛍光免疫染色による紡錘体直径の比較検討」）で卵子細胞質直径が $130\mu\text{m}$ を超えるものを GO と判断しました。それらの卵子を調べると、通常の細胞質直径の卵子と比較して、GO では染色体数が多いことが示唆されました（Kitasaka et al., 2022）。しかしながら、この研究では GO には含まれる染色体数を明らかにする事はできませんでした。</p> <p>そこでこの研究では、GO の染色体をより詳細に調べることで、細胞質直径と染色体異常の関係を明らかにすることを目的といたします。</p>
研究期間	承認後～2030/3/31
研究の方法	<p>■対象となる方 2014年1月1日から <u>2029年12月31日</u> に調節卵巣刺激によって採卵を行った患者さま</p> <p>■利用する試料 卵子</p> <p>■利用する情報 診療録、診療記録、検査結果</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への情報の提供はありません。

<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-6-17 名古屋ビルディング 5階 医療法人浅田レディースクリニック 法人部 担当者：衣川智樹 (キヌガワトモキ) TEL： 052-551-2251 Email： t_kinugawa@ivf-asada.jp</p>
<p>備考</p>	